

アカバネ病にご注意！！

本県でウイルス抗体を確認

11月に実施した牛異常産関連疾病の抗体調査において、播磨・丹波地域でアカバネ病のウイルス抗体が確認されました。

本病に感染した場合、ワクチンを接種していない妊娠牛では、今年の冬から来年の春にかけて、流産や奇形子牛が生まれる可能性があります。

◎ アカバネ病とは

妊娠牛がヌカカ（蚊の一種）によりウイルス感染し、流産や胎児の奇形（脊椎、四肢のわん曲等）を引き起こす病気です。



◎ 予防対策

- 1 アカバネ病ワクチンの接種
本病はワクチン接種を春先（4～6月）に行うことで予防することができます。
- 2 ヌカカ対策
 - ・ 雑草の刈り取り（生息場所を減らす）
 - ・ 殺虫剤の散布
 - ・ 忌避剤の塗布

異常産・出生子牛の奇形が確認された場合はご連絡ください。

【 姫 路 家 畜 保 健 衛 生 所 】 T E L : 0 7 9 - 2 4 0 - 7 0 8 5
【 朝 来 家 畜 保 健 衛 生 所 】 T E L : 0 7 9 - 6 7 3 - 2 3 3 1
【 淡 路 家 畜 保 健 衛 生 所 】 T E L : 0 7 9 9 - 4 5 - 2 4 1 1